

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	障害福祉サービス事業所 風			
○保護者評価実施期間	2024年12月24日		～	2025年1月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	14
○従業者評価実施期間	2025年2月7日		～	2025年2月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月25日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者からのニーズ把握と、保護者及び職員間での共通理解	障害福祉サービス事業所 風	他職員による違う視点からの支援方法を検討する（支援に幅を持たせるため）
2	子どもや保護者の、通所に対する満足	毎日とは言えないが、支援内容や職員配置等について、PDCAサイクルを行いながら振り返り等を行っている。	放課後等デイサービスでのニーズ把握とニーズに対応する支援力の強化（特に入浴ニーズとそれに対する支援力）
3	非常時の計画と対応	利用者一人ひとりのケアに合わせた避難訓練時でのシミュレーションの実施	保護者への情報発信と、個別例に対するシミュレーションの実施 非常時が起きた場合、保護者へ事実と対応について速やかに伝える

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会等、保護者の集いの場が持ちにくかった	事業所が主体として保護者会や保護者の集いの場を十分に提供できなかった (保護者会 1回/年 継続開催あり)	新年度にて、保護者会開催日に参観を予定
2	避難訓練や計画が保護者に十分周知できていない	年間行事予定として確実に日程を組んでいなかった 訓練報告の発信が連絡帳のみであった	SNS等で、訓練の様子等を情報発信する
3	地域の福祉施設や子どもたちとの交流がほとんどない	事業所内で集団もしくは個別活動に主軸を置いていた 生活リズムが違う等の理由で、計画していなかった	次年度にて、地域交流の計画と、個別での対応を検討する